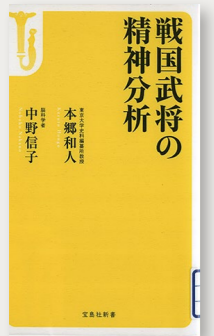


図書館だより 今月のおすすめ本



軌道 福知山線脱線事故 JR 西日本を変えた闘い 松本 創
平成 17 年の福知山線脱線事故で遺族となった一人、都市計画コンサルタントの浅野弥三郎さん。鉄道の安全を確立するため、組織変革を求めて加害企業との共同検証などに取り組んできた歩みを、関西に拠点を置くジャーナリストがまとめた一冊。(西)



戦国武将の精神分析 中野 信子、本郷 和人
日本中世史の専門家である本郷さんが提示する歴史的事実をもとに、脳科学者の中野さんが戦国武将たちの精神分析をしていくという試み。名君・武田信玄の戦略に垣間見られるサイコパス疑惑！など驚きに満ちた戦国武将たちの実像が明らかに。(東)

詳しくは、東図書館 ☎62・0190、西図書館 ☎75・5406 へ。

まいづる 花図鑑 vol.142



ナツフジ (マメ科)

本州中南部以西の低山地に生えるつる性の落葉低木。莖は細長く、ほかの木などに巻き付いて登る。葉は奇数羽状複葉(※1)で5〜7対の小葉は長さ2〜6mm位の長卵形、先端は鈍頭でほとんど無毛。真夏に葉腋から10〜30mmの細長い総状花序(※2)を出し白色の小形の蝶形花をたくさんつける。花が終わると長さ10mmほどの豆果をつけ、熟すと平たい円形の種を弾き飛ばす。名前の由来は、春に咲くフジに対して夏に花を咲かせることから。

※1…軸に沿って小葉が両側に付き、先端に1枚の葉がつくもの
※2…長く伸びた主軸に柄の付いた花が間隔をあけて並ぶもの

【協力】瓜生勝朗/市文化財保護委員 (植物分野)

Our community

夢中になる時間

自治会・ボランティア団体・学校・サークル団体などの活動を紹介

千歳太鼓保存会 (千歳自治会)

千歳地区には古来から伝わる伝統芸能「千歳太鼓」がありますが、近年は継承者が少なく途絶えつつありました。しかし、昨年10月の「千歳秋祭り」で有志が千歳太鼓を披露したところ、にぎやかで活気に満ちた秋祭りになりました。これをきっかけに、伝統文化の継承と地域の活性化を目的として「千歳太鼓保存会」が発足。市の「元気なまちづくり事業費補助金」を活用して太鼓やバチなど必要な備品を揃えました。現在3〜65歳の会員が月に1〜2回の練習を行っているほか、ボランティア活動として千歳地区内の清掃活動なども行っており、今後は地区内での披露はもちろん、他地域との交流なども行っていきたいと考えています。

【問い合わせ先】
千歳太鼓保存会 森下さん
電話:090・2253・5398
電子メール:chitose-taiko@iris.eonet.ne.jp



掲載団体を随時募集中 自治会・ボランティア団体・学校・サークル団体などの活動を紹介し(応募多数の場合選考)。

https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto/uketsuke/dform.do?asc=maizuru



人権の輪

男女のいい関係ってなんだろう

昭和の歌謡曲をふと耳にすると、当時のことがいろいろと思い出されて懐かしい気持ちになることがあります。歌詞を改めて見てみると、時代ごとの文化や流行、考え方などが随所にみられます。例えば、自動車や夜行列車、レコード、公衆電話など、現代ではほとんど見なくなってしまったものもたくさん登場します。そして、恋愛を歌った歌詞からは、当時の女性像や男性像がうかがえます。「男性を待ち続ける女性」「黙って俺について来いと気負う男性」「男性好みになろうとする女性」「涙を見せるのは恥だと思ふ男性」など、「女性は尽くす、我慢する」「男性は強く、たくましく」といった女性像・男性像が見えてきます。当時の人々の思い描いていた理想像が歌詞になったのか、それらの歌詞が人々に理想像を植え付けたのかは分かりませんが、当時流行した曲が人々の考え方に何らかの影響を与えたといっても過言ではありません。

市でも、6月9日に歌謡曲を題材にして、男女のあり方をテーマにセミナーを開催したところですが、歌謡曲の歌詞に描かれているような女性像・男性像や「男は仕事、

女は家庭」といった男女の役割を固定的にとらえる意識・慣習が、女性の社会進出を阻んできたように思います。市が平成27年度に行った男女共同参画に関する「市民アンケート」によると、家庭生活や雇用の機会・賃金などの面では、まだまだ男女の平等感が低い状況がうかがえます。

一方、学校教育の場や地域活動の場では男女の平等感が比較的高いという結果も見られました。時代は流れ、耳にする歌詞にも変化が現れ、夢に向かってがんばっている女性像、女性の夢を応援する男性像など、かつての歌謡曲のような固まったイメージだけでない多様性が見られるようになってきました。男や女ということにとらわれず個性や意思を大切にしたい歌が増えたように、一人ひとりの考え方を尊重し、相手の事を認め合うことが、これからの男女関係のあり方ではないでしょうか。

《人権啓発推進室》

Vol.25

簡単レシピで手軽にヘルシー まいづるレシピ帖 焼きナスとオクラのとろろがけ



暑い夏には食欲がなくなる時があると思いますが、きちんと食事をとらないと余計に体調を崩してしまいます。

今回は旬の夏野菜をとろろとあっさり和風だしでいただきます。つめたく冷やせば暑い日でも食べたくなくなるすっきりとした味わいです。

【協力】谷口久美子 (食生活指導士)

材料 [4人分] 1人分 70kcal 塩分0.9g

- ◆ナス…4本 (480g) ◆麺つゆ (3倍濃縮)
◆長イモ…200g …大さじ2
◆酢…少々 ◆オクラ…30g

作り方

- ①ナスは皮目に4・5本縦に浅く切り込みを入れトースターで15分ほど焼く(魚焼きグリルやオーブンなどでも可。機種により焼き加減が異なるため注意)。焼いたらヘタを切り落として皮をむき3mmの輪切りにして小鉢に盛る。
②オクラは塩少々を振り板ずり(※)をして熱湯でさっと湯がき、斜め3mmに切り①に添える。
③長イモは皮をむき、酢水(水:酢=9:1)で洗ってからすりおろし①にかけ、麺つゆをかける。

※板ずり…塩をまぶして擦り込み、まな板の上で転がすことで色が鮮やかになったり味が染み込みやすくなったり、アクが抜けるなどの効果があります。



一言メモ

中国では写真を撮るときに「1〜、2〜、3〜、茄子！」という掛け声をする文化があります。これは、ナスは中国語で「茄子(チエーズ)」と発音し、日本でいう「はいチーズ！」と同じように「ズ」と言うときに口が横に広がり笑顔になるためです。